

みんなで祝った100周年



前橋市制施行100周年



感動胸に新たな旅立ち

舞台と客席が一体となつて大合唱——。昨年五月十日にグリーンロード
―前橋で行われた「市制施行一〇〇周年記念式典」のエンディング
場面です。ステージで市長ら式典出席者と市民ミュージカル出演者が
手を握り合い、高く掲げています。式典は終了しても、市民の皆さん
が主役となる「輝かしい前橋の新時代」は、今幕開けです。

広報 まえばし

市制施行

100周年 特集号

内容についての問い合わせは

前橋市制施行100周年
記念事業推進室
☎内線3515・3519

平成5年3月15日発行

前橋市役所広報課



次の100年に力強い第一歩を

——市制施行一〇〇周年の一年間を振り返り、どんな成果があったでしょうか。
五月の「記念式典」や「まえばし一〇〇祭」をはじめ、「新能」笑点「国際室内陸上大会」など一〇〇周年ならではのイベントを数多く実施しました。また伝統行事や各団体・企業の協賛事業、地域イベントも市民の皆さんの協力によって盛大に開催されました。これらを通じて先人の業績をたたえ、今日の発展を喜び、「前橋市」を全国にPRできた充実の一年であったと思っています。
——次の百年に向けての「まちづくり」をどのように考えていますか。
第四次前橋市総合計画の目標であります「活力と魅力ある総合機能都市」づくりを基本に「すばらしい前橋」づくりを進めます。すでに「文学館」「保健センター」、市街地の立体駐車場整備も推進されており、今後も「産業振興会館」や「総合福祉会館」の建設促進、市立工業短大などの振興整備、更に、高齢化、国際化など社会の変化を念頭においたまちづくりに取り組めます。

一〇〇周年に結集したエネルギーを基にして、次の百年に向けた力強い第一歩を市民の皆さんといっしょに踏み出したいと思っています。

昨年の四月で本市が「一〇〇歳」になつてから、もうすぐ一年——。市制施行一〇〇周年記念委員会の会長を務める藤嶋清多市長に、記念事業の成果や新たな百年へ向けての抱負について聞いてみました。

市役所は、〒371 前橋市大手町二丁目12-1 ☎24-1111です。

で 振り返る この1年



まえばし100祭

5月22日～24日、前橋公園一带を会場に開催。「こども科学館」「タレントショー」「記念ミュージカル」「前橋寄席」など、子どもからお年寄りまで30万人でにぎわいました。



ふれあいの広場

身近に体験しました。子どもたちの歓声が終日にぎやかに。

花火大会



八月十五日、夏の夜空に二万二千発の大輪が咲きました。大渡橋北の利根川河川敷特設ステージで、西村知美さんやタチヨウ倶楽部のショーも。五十万人の観衆が暑さも忘れ、光と音の競演を楽しみました。

前橋市制施行100周年記念式典

五月十日、グリーンドーム前橋で本市の一〇〇歳をお祝いし



憲章の朗読・唱和、市政功労者表彰、記念ミュージカルの上演などに功労者・来賓・公募市民ら三千五百人が出席して盛大に。



大相撲前橋場所

4月19日、グリーンドーム前橋に人気力士が勢ぞろいしました。好取組に割れんばかりの拍手かっさい。



ホリテイン前橋

八月二十二日・二十三日、敷島公園で開催。「集まれノ地球にやさしいまえばしっこ」をテーマに、イベントを通じて、環境問題についても考えました。



子どもかるた大会

ランボリー

日間、6されまし落ち葉をう。



九月二十日、グリーンドーム前橋を会場に行われました。すがすがしい朝の空気を胸いっぱい吸

イベント盛りだくさん

まえばし一〇〇祭、花火大会、前橋まつり、国際室内陸上競技大会など。この一年間、市制施行一〇〇周年を記念して、たくさんのイベントがありました。多くの市民の皆さんに参加していただき、どの催しも盛大に開催できたと思います。十四のイベントを写真でご紹介し、「みんなで祝った一〇〇周年」を振り返ってみることにしましょう。

みんな、みんな スナッパ “いい顔”してたね!

100周年記念のさまざまなイベントで、カメラのファインダーを通してたくさんの皆さんにお会いしました。その中から、7枚のスナッパ写真でいきいきとした表情を紹介。



楽しい思い出 いっぱいできました



平野雅美さん

四丁目・一中
1年・13歳

ホリデーイン前橋で「子供環境パトロール隊」に参加しました。小中学生二十人が、会場内でゴミの持ち帰りを大声で呼びかけました。ちよびり恥ずかしくはなかったけど、みんな協力してくれてうれしかったです。みんなが協力して会場きれいに、地球を汚しちゃうの。千代田町



伊藤誠さん

大ステージで思
いっきり歌った

立女子高コーラス部など、合同で特別に編成された合唱団でしたが、服部克久さんのすばらしい指揮で息もぴったり。大きなステージで大観衆の前に、思いっきり歌えてよかった。朝日が丘町・前橋高3年・18歳



土井美香さん

倉町・和裁士
・24歳

仕掛け花火も見
たかったけれど

友達に誘われて花火大会に行きました。初めて近くで見ましたがすごい迫力なんです。打ち上げ数も過去最高だったそうです。あまりに人が多いのにも驚きました。仕掛け花火も見たいけれど、近



金沢久徳さん

“本場の踊り”
を披露しました

びかけて仲間が三十人ほど集まりました。総勢三百五十人の中で、“本場の踊り”を披露できたかな。しばらくぶりにねぶたの熱気に酔いしれたよ。(西片貝町二丁目・寿司店自営・45歳)



安田まささん

雲町二丁目・主婦・75歳

落語家さんの表
情もよく見えて

落語が大好きなんです。東京まではなかなか見に行けないので、「笑点」公開録画の観覧招待券が当たって、大喜びしました。双眼鏡を持っていてよかったですよ。出演者の表情も手に取るように分かってね。大喜利の前の自己紹介が特別におもしろかったですよ。(紅雲町二丁目・主婦・75歳)



'93 前橋国際室内陸上競技大会

2月14日、あのリロイ・パレルがグリーンドームで小学生たちと走った——。パルセロナオリンピックで活躍した世界のトップアスリートの競技に、1万人の観客は興奮の連続。



初市まつり

1月9日、寒風に負けじと威勢のよい売り買いのかけ声が響いて。本町通りを中心に1300もの露店が並び、65万人の人出で終日にぎわいました。

笑点

十月三十一日、市民文化会館で公開録画が行われました。おなじみのメンバーが次々と繰り出すお笑いに、招待された千百人の観客から盛んに拍手が。



写真

冬 1月～3月 WINTER



一月三十一日、各地区代表二百五十人の小中学生が熱戦を展開。家族などの見守る中、札を取り合う子どもたちは真剣そのものでした。

ウォーキングジャ

11月21日・22日の2コースに分かれて実施した。1200人の参加者は踏みしめ、秋をたんの



秋 10月～12月 AUTUMN

11月6日～8日、県総合体育センター屋内スケート場で“銀盤の舞”を披露。全国から集まった55人の選手が華麗なテクニックを競いました。



全日本フィギュアスケート ジュニア選手権



前橋まつり

10月17日・18日、勇壮な青森ねぶたが立川町大通りを練り歩く。鼓笛吹奏楽パレード、山車やみこしが繰り出し、祭りも最高潮。

トクトロミニン様 って、千四百人の参加者たちは音楽に合わせて心地よく体操。さわやかな汗を流し、心身ともに気持ちのよい一日をスタートさせました。

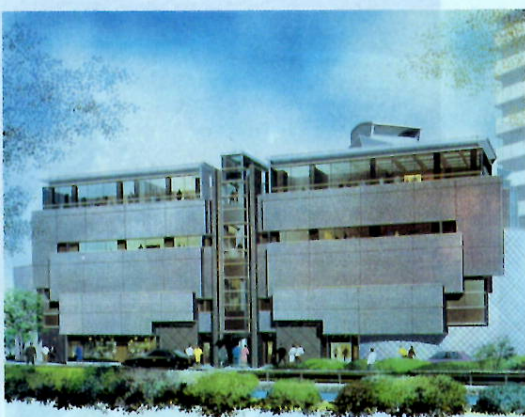


100周年いつまでも

開館は今年の秋

前橋文学館

「前橋文学館」は市制施行一〇〇周年を記念して、「ふるさ



と創生一億円事業」を活用。千代田町三丁目の広瀬川河畔に平成三年一月、千代田町三丁目の広瀬川河畔にオープンします。千代田町三丁目の広瀬川河畔にオープンします。千代田町三丁目の広瀬川河畔にオープンします。

また、文学に関する幅広い調査・研究、学習活動ができる場所としても期待され、だれにでも親しみの持てる、水と緑と詩のまちにふさわし

い文学館です。現在、順調に建設が進められ、開館は今年の秋を予定しています。

の文学館で十月ごろに行われる予定です。

銀座イベント広場に

からくり時計



昨年5月22日に千代田町五丁目の銀座イベント広場に設置された、からくり時計「ふーちゃんの夢」は、新しい本市のシンボルとして誕生しました。

外観は、緑豊かな環境にふさわしい美しい樹木がモチーフ。市のマスコットである「ふーちゃん」が人形たちの主役です。午前9時から午後8時まで毎時間、カリオン（鐘）の音色とともにふーちゃんが現れて、森の妖精・動物のマジシャン・ピエロたちと楽しいパフォーマンスを演じます。

からくり時計の優しい音色は、将来の発展を担う子どもたちに、すばらしい夢を与え続けることでしょう。

市のマスコット

「ふーちゃん」



子どもたちに大人気の「ふーちゃん」は、愛らしい未来の担い手を、「大きな袋」はいつばいに詰まった夢を、「元気な動き」は永遠の躍動を表しています。

写真や映像で

記念映画・出版

一〇〇周年を後世に残すため、次の物を制作しました。

- 記念映画「はばたけ前橋」本市の貴重な歴史をアニメーションを使い映像化しました。
- 「まんが前橋の歴史」本市の歴史を漫画で分かりやすく紹介。規格は菊判二百五十六ページです。市内全戸に配布しました。なお、残部を一冊四百五十円で頒布しています。
- 「写真集前橋」市民の皆さんから寄せられ

ラストマップを裏に配した地図です。「まんが前橋の歴史」とともに全戸配布しました。



「100周年」を長く残すため

更なる発展につなげることが大切

皆さんの「力」で盛大に

市制施行100周年記念委員会

平成二年二月、「前橋市制施行一〇〇周年記念事業委員会」が発足しました。メンバーは、市や市民団体・経済諸団体の代表二百十一人（現在二百十三人）で構成。ここでは、これまでの記念事業のあらましを皆さんにお知らせいたします。



平成三年度はPR活動が中心。一〇〇周年の前年は主に団体・企業が実施するイベントに協賛し、「一〇〇周年のお知らせ」を中心に展開。「91国立ポリシヨイサーカス」アメリカ大恐竜展」など、三十六事業に参加して、PRに努めました。また駅前などに広告塔を設置。市内各所に横断幕・ポスターを掲げるとともに、シールの車両揭示や企業の社内報にPRをお願いし、全市挙げて一〇〇周年の機運が盛り上がるようにと、活動を展開しました。

一年間で130もの事業が、今年度は2・3面でご紹介した以外にもたくさんの方の皆さんに参加していただきました。年間を通じて、百三十事業に上ります。記念映画「はばたけ前橋」市制施行一〇〇周年からの旅立ち」。「まんが前橋の歴史」や「写真集前橋」も制作しました。また、市のマスコット「ふーちゃん」も誕生。からくり時計「ふーちゃんの夢」を記念モノメントとして設置し、この記念事業が長く皆さんの心に残るようにと願っています。



ドームで行われた設立総会

この力の結集を「まちづくり」に。この一年間市民のすべての皆さんとともに一〇〇周年事業に取り組んだ力。次の百年に向け、この力が本市の活力となり、更なる発展へとつなげることが大切だと考えています。